



doinel journal

April, 2014

Take Free

## BIOTOPE TO BE DETERMINED



現在検討中の新しい「biotope」のコンセプト、そのアイデアのひとつは画廊喫茶。最新のトレンドとは異なる独自の視点でセレクトした北欧のヴィンテージアイテムを中心に、空間的にも気持ち的にもゆっくりと見ていただけるお店ができればと考えています。

今回の doinel 2F のイベントでお見せできるアイテム、空間はまだ未完成のもの。完成形とは異なる、オフィスで行う仮設感や途中段階の雰囲気も楽しみながら、ヴィンテージアイテムをご覧いただければと思います。スツールやお茶をご用意していますので、ショッピング中の休憩所としてもご利用いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

\* 2階はスタッフのお昼休み中など一時的にクローズする場合がありますのであらかじめご了承ください（メールでの事前アポイント可能です [info@doinel.net](mailto:info@doinel.net)）。

### biotope:

北欧のテーブルウェアなどのヴィンテージアイテムを中心に扱うショップ。2004年、北欧の50-70年代におけるモノ作りや生活スタイルの豊かさを現代の生活に新しく提案したい、という思いをもって学芸大学にオープン。2010年に実店舗は一旦閉店、外苑前に現行アイテム中心の「doinel」をオープン。「biotope」としては2011年3月から伊勢丹新宿店本館5Fに出店、ヴィンテージアイテムを中心とした定期的な展示や催事を開催中。また現在、新たに路面店オープンに向けて準備中。

## ARABIA 蚤の市

doinel 1階店舗では「ARABIA 蚤の市」を同時開催。フィンランドのARABIA窯で作られた食器類およそ300点を通常よりお値打ち価格でご紹介する他、お得なB品などもご用意します。期間中に商品の追加も予定しています。

# WEB Renewal Open 4.16

このたび doinel ウェブサイトと doinel online store がリニューアルしました。定番商品や新商品のご紹介はもちろん、online store ならではの特集なども予定しています。また今まで店頭では見られなかったアイテムなど、商品の種類も順次追加予定です。遠方の方も doinel online store でぜひお買い物をお楽しみください。

## vêtements et accessoires

### SCHA 14SS



SCHA 2014SSの帽子が揃いました。ドイツ、ケルンのデザイナー Ewa Kulasek (エヴァ・クラセク)。エヴァはデュッセルドルフのアカデミー・オブ・ファイン・アーツで絵画と彫刻を学び、2004年にSCHAを発表しました。すべて天然素材を用い、彼女の小さな工房で一つずつ手作りされています。長く使い続けられるシンプルさと親しみやすさ、洗練されたフォルムと現代的な軽やかさを併せ持ち、被る人や被り方、被る場所によってさまざまな表情を見せてくれるSCHAの帽子。今季は doinel ではおなじみのナチュラルカラーやブラックのハットの他、オフホワイトやダークブルーも加わり、より清々しいラインナップです。またSCHAならではのアートな気分を味わえる、大人だからこそ取り入れたい新しいアイテム、フラワーアクセサリーも。カジュアルでありながら品のあるSCHAの帽子、ぜひ店頭でお試ください。

## prendre un canon!

### OVARIUS Decanter

ワインの魅力を引き出すツールとして、全く新しいコンセプトで開発されたデカンタ「オヴァリウス」。通常のデカンタのように「空気に触れさせて=酸化させて」ワインを開かせるのではなく、フランスの物理学者が「運動エネルギーの法則」にのっとりワインを活性化させる形状を設計しました。ワインの様々な風味の要素がぎゅっと固まってわかりにくくなっている状態を「ほぐしてくれる」デカンタです。特に自然派ワインに相性の良いものが多く、味わいの印象を無理やり変えることなくポテンシャルを感じることができると、多くの生産者も愛用しています。ガラス職人によ



て手吹きで作られるオヴァリウスは、ものとしても美しく、水差しとして使うのもおすすめです。

## doinel standard

### Vaxbo Lin "Dish cloth"

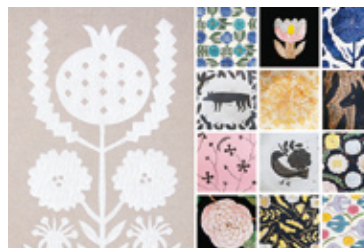
スウェーデン北部のヘルシングランド地方にて1989年に創業した Vaxbo Lin (ヴァックスボ・リン) 社。古くから麻の産地であった当地で、創業当時から変わらずリネンの紡績、デザイン、織りの全製造工程を自社で行い、手工芸の伝統とモダンなデザインを文字通り織り上げています。上質なリネン100%の製品は、スウェーデン自然保護団体「Swedish Society for Nature Conservation」発行のエコラベル「Bra Miljöväl」の認定を得ています。しっかりとした生地感のディッシュクロスは、洗うことで柔らかくなり、優れた吸水性を発揮。程よい大きさで織りも美しいので、工夫次第でインテリアにも活用できそうです。



## Info. by doinel

### "ZUAN" in xiaoqi+g

3/15(土)から3/30(日)の間、台湾にて鹿児島 睦さんの展示会が開催されました。台北にある日本の生活道具を扱うギャラリー「xiaoqi+g(小器)」の空間で、鹿児島さんの新たなZUANとともに、昨年の doinel での展示風景を再現。doinel で開催した「鹿児島 睦の図案展」では、鹿児島さんの愛らしくユーモラスな図案をもとに、ジャンルの異なるクリエイターの方々と制作された紙や版木などの作品を一堂にご覧いただきました。陶芸家の鹿児島さんが描く「日常を楽しんでもらうための図案」は、日本のみならず世界各地でも親しまれています。



## My favorite ○△×

### My favorite “小沢健二”

ぼくの青春時代(90年代前半)に影響を受けたのがフリッパーズギター。当時の音楽シーンはファッションと結びつきがよく、Olive や CUTiE を読み漁り、高校生の頃はお小遣い代を Loake のタッセルローファーを買って、母ちゃんに学生服のパンツをくるぶし丈につめてもらいオシャレして通学! 突然のフリッパーズ解散後はオザケン派。しかしぼくの容姿は彼とは真逆、地黒、老け顔…(今では+ひげ面)でも気持ちはラブリー♡…そんなこんなで年を重ねながら変わる気持ちがあったり変わらない気持ちがあったりしながら、夢のような瞬間が訪れるのです。2012年オペラシティでの『東京の街は奏でる』第九夜。しかも、なかなかと最前列!! 目の前には王子様。感涙です。手汗、脇汗、眼圧上昇目ん玉ギューン、耳キーン。周り女子ばかりなのに最前列で大きなおっさんはしゃがみました。「オッキーよ」なんて言いながら腕で輪っかをつくりました。ドアノックではタイミングよく

手拍子打ちました。夢のような時間はあっという間に過ぎ、帰りの通路で友人にばったり会い2階席からずっと見られていた事実を知らされ夢から醒めました…そんなことを記事にしようと思った2日後、いいもののゲストにオザケン。強い気持ち強い愛なのです。



## 📍 谷口つよし

1974年滋賀県生まれ。美容師から料理人に転身。イタリアンレストランを経て IDEE に入社。2007年代沢・淡島通りに自然派ワインと食事のお店「cibot チボ」オープン。

## doinel

### [ location ]

3-2-9 Kita-Aoyama, Minato-ku, Tokyo 107-0061

It is 3 minutes' walk from Gaienmae Station of Ginza Line to doinel.

Open 12:00 - 20:00

Closed Wednesday

### [ contact ]

tel +81-(0)3-3470-5007

info@doinel.net

↑ a\_doinel

↓ doinel

